

みんなとわいわい

吉野公民館だより

マクマシティ
鹿児島市

人々のおもいが集う吉野公民館

(R6年2月号)

発行：鹿児島市吉野公民館 所在地 鹿児島市吉野4丁目4-3
電話：244-2566 FAX 244-2567
(公民館だよりは、市のホームページでも御覧になれます。)

『節分』と『恵方巻』

社会教育指導員 松下正信

2月3日は、「節分」(年によっては2月4日)です。本来「節分」は、季節の分かれ目である「立春、立夏、立秋、立冬の前日」のことを言い、年に4回ありますが、これが室町時代あたりから、立春の前日だけを指すようになったそうです。なぜなら、春を迎えることが新しい年を迎えることでもあったため、立春が一番重要だったからのようです。

昔は、季節の分かれ目には邪気が入りやすいと考えられており、中でも重要とされたのが、年の分かれ目です。旧暦では新年が春から始まるため、立春の前日の節分は、大晦日に相当する大切な節目だった訳です。

節分には豆をまき、鬼(邪気)を追い払う行事が今でも残っていますが、最近では、この日に「恵方巻」を食べるという新たな行事が全国的に広がっています。この行事は、「太巻き(巻き寿司)」をその年の恵方(最も縁起の良い方向)を向きながら、無言で1本丸ごと食べるとその年縁起が良いとされているものです。太巻きを1本丸ごと食べるのは「縁を切らない」という意味が込められており、また、七福神にちなんで七種の具材が入れられ、「福を巻き込む」という願いも込められているようです。昔は、大阪地方を中心とした行事だったようですが、1998年に某コンビニチェーンが全国発売した時に使った名称「恵方巻」が全国的に広まったようです。

ちなみに今年の恵方は「東北東やや東」(スマホで確認する場合の方位角は75°)だそうです。さて、あなたのお宅では、今年「恵方巻き」を食べますか?食べませんか?

自主学習グループ体育部会

1月11日(木)、自主学習グループ体育部会を行いました。吉野公園から七社神社、桃源亭の碑を折り返すコースで開催される予定の「第26回史跡めぐり歩こう会」について、体育部役員の皆様に熱心に話し合っていました。

吉野の史跡を歩いて巡ることを通して、郷土への理解を深めるとともに、健康の保持増進や会員相互の親睦を図ることを目的とし、吉野史談会の会員を講師として地域の史跡を歩いて巡ります。準備や運営を協力して行うことを通して、各グループの活動が一層充実することを期待しています。



【自主学習グループ体育部会】

備えて安心 災害対策・防災教室

1月16日(火)、鹿児島市役所危機管理課の方を招いて「備えて安心 災害対策・防災教室」を実施いたしました。昨年は「8・6水害」から30年、今年は桜島の大正噴火から110年です。また新年早々には「能登半島地震」が発生しました。地震、風水害、火災に加えて桜島の大噴火など、私たちは、今後いつ何時災害に見舞われるか分かりません。まさかの事態に備えて、常日頃から十分な備えをしておくことが大切です。

今回の講座では、市役所から各家庭に配られている「鹿児島市防災ガイドマップ」の使い方の説明や視聴覚資料等を通して、家庭でできる災害対策や防災について、詳しく教えていただきました。今後役に立ていただければと思います



【備えて安心 災害対策・防災教室】

第44回公民館新春かるたとり大会

1月8日(月)、新春恒例の「かるたとり大会」が西原商会アリーナ武道場で開催されました。この大会は、市内の地域公民館で、「百人一首」の講座を受講している小・中学生及び「百人一首」の自主学習グループ生等が一堂に会し、日本の伝統文化に触れながら、異年齢の多くの友だちとの親睦を深め、楽しい仲間づくりをすすめていくこと等を目的としています。

吉野公民館からは、Aグループに中村海珠さん(吉野小5年)、勝目悠愛さん(清水小5年)、Cグループに東條翔さん(吉野小3年)、中村葉咲さん(吉野小3年)が参加しました。

緊張する場面もあったと思いますが、日頃の練習の成果を發揮した子供たちに大きな拍手を送りたいと思います。



【公民館新春かるたとり大会】



図書室より

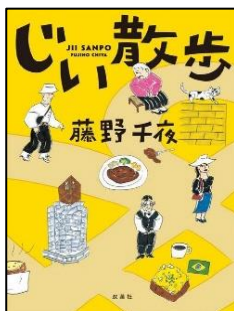
季節の本のご案内

『せつぶんワイワイまめまきの日』

ますだ ゆうこ/作 たちもと みちこ/絵



文溪堂



『じい散歩』

藤野千夜/著
東京双葉社



◇鹿児島市電子図書館◇

雑誌読み放題はじめました

※鹿児島市電子図書館を利用するためには、図書館利用者カードをお持ちの上で、パスワードを登録していただく必要があります。パスワード登録方法は、鹿児島市立図書館のホームページに詳しく載っています。

※最新号は、
・鹿児島市立図書館
・天文館図書館
・各公民館図書室内
限定となっています。



♡おすすめ本♡

『ぼけ日和』 認知症専門医による「ボケ日和」を漫画化
矢部太郎/著 <「手塚治虫文化賞短編賞を受賞」>
長谷川嘉哉/原案
かんき出版



☆資料については窓口にお問い合わせください。